



アクテノン

NO.103

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

『神様から遠く離れて』を終えて

岡本 理沙 (俳優)



こんにちは、岡本理沙です。先月、刈馬演劇設計社『神様から遠く離れて』の公演を終え、いまは、9月の体現帝国「しっぽをつかまれた欲望」の本番に向けて稽古をしています。

さて、今回は、せつ々しくないので、『神様から遠く離れて』を少し振り返ってみようと思います。作品を観た方もそうでない方も、どうぞお付き合いください。

まず、この作品は、生まれた時から壁に囲まれた宗教施設で育った三人の女性の“心の逃亡劇”を描いた作品でした。私の役どころは、その施設から逃げた女のうちの一人です。いわゆる二世信者というやつですね。逃亡者に“制裁”(作中では、「祝福」と表現されていました)を加えると噂される「追手」から逃げ、ある島に身を潜めます。

神様とはなにか、家族の繋がりとはなにか、そして表現者の業、のようなものを描いた作品だったと思います。

私は特定の宗教を深く信仰しているわけではありませんが、冠婚葬祭や日常に宗教の影響はあります。私が心から信じているものはなんだろう。私はなにを信じて生きているんだろう。そんなことを考えた日々でした。刈馬演劇設計社は、そういった普段考えないことを考えるきっかけの場所としても、とても贅沢なエンターテインメントな場だと私は思っています。あ、ちなみに、刈馬演劇設計社の次回公演は、11月ですよ。

ところで、演劇の神様っているんでしょうかね。私にはね、神様がいます。会ったことも話したこともある劇作家の生き様なんですよ。神様にいつ観られても恥ずかしくない芝居をすることが、いつか神様をはっとさせられるような芝居をすることが、舞台上立ち始めてから今日までの、そしてこれからの、ずっと変わらない目標です。

そして、あなたにとってもそうでありたいです。いつでも、観に来てください。

《岡本理沙プロフィール》

俳優。名古屋を中心に活動。凛とした佇まいと揺れる声の特徴。2012年～2018年まで、劇団「星の女子さん」に所属。現在は、フリーで活動。また、劇団「刈馬演劇設計社」のほぼすべての作品に出演している。2016年9月、セツ寺共同スタジオプロジェクト「尿意」(作・諏訪哲史/演出・天野天街)にて第2回俳優A賞を受賞。主な出演に、刈馬演劇設計社「神様から遠く離れて」「クラッシュ・ワルツ」、星の女子さん「うつくしい生活」「トゥルムホッホ」、劇団ジャブジャブサーキット30周年記念公演「非常怪談2014」など。《今後の出演予定》

- あいちトリエンナーレ2019 舞台芸術公募プログラム 体現帝国 第八回公演『しっぽをつかまれた欲望』
作：パブロ・ピカソ 訳：大島辰雄 演出：渡部剛己
令和元年9月25日(水) 19:00
会場：愛知県芸術劇場 小ホール
- 刈馬演劇設計社『異邦人の庭』
作・演出：刈馬力オス
令和元年11月15日(金)～17日(日)
会場：G/plt



刈馬演劇設計社
『神様から遠く離れて』
'19年7月5日～7日
千種文化小劇場にて

トピックス

「楽しい!が一番!!」

竹内 裕二 (演出家・脚本家・振付師 Theater BamBoo代表)



昨年始めて脚本、演出、振付をやらせていただいたアクテノン主催の「夏休み子どもミュージカル教室」。何よりもまず驚いたのは、この企画の人気です。参加応募開始時間から10分と待たずに定員が埋まってしまうという人気振り。こんな舞台企画はそうそうありません。子どもたちがこれほどまでに心待ちにしてくれている。ミュージカルをやりたいがっている。こんなに嬉しいことはありませんでした。

しかし、不安なことが一つ。それは、限られた五日間の稽古の中で、約30分の作品の台詞、歌、ダンス全てが覚えられるのか?ということ。大人の役者を投入すれば安心感は増す。でも私はどうしても子どもだけで上演したかった。子どもたちの可能性を信じていました。

子どもミュージカルはシンプルだけど楽しく、暖かく、心に残る作品でなければならぬと思います。台詞もダンスも歌もやったことがなくても、「楽しい!」と子どもたちが感じることによって、練習にも身が入り、作品に向き合おうとします。私は全てのキャストに一言以上の台詞を必ず当てるようにしています。出番の頻度に差はあっても、一人一人が輝く瞬間がある。「楽しい!」が「舞台での輝き」に繋がっ

ていきます。迎えた本番。子どもたちは見事に想像の上を行ってくれました。

ミュージカルの脚本や演出、振付を手がける際、心掛けてことがあります。それは歌もダンスも元々は、感情が溢れだした時に自然と人が行う行為であることを忘れないこと。感情が高ぶり、思いを伝える大事な場面で歌うし、踊る。悲しい場面でも楽しい場面でもそう。それが音楽という力を借りて、台詞以上に観客の心に刺さるのです。それこそがミュージカルの最大の魅力!

脚本を書いていると、自らが創りだした登場人物が勝手に歌い、踊りだすのです。時に悲しい場面や重く辛い場面も書きますが、私はハッピーエンドな作品が好きです。観劇後、お客様が思わずスキップして歌いだしたくなるような作品を創り続けていきたいと思っています。



夏休み子どもミュージカル教室発表会
'18年8月26日
中川文化小劇場にて

夏休み子どもミュージカル教室の2019年発表会
「ネバーエバーランド」
令和元年8月31日(土) 16:00
会場：名古屋市村文化小劇場 入場無料

アクテノン・シャワー

『受賞おめでとうございます』

◇平成30年度愛知県芸術文化選奨

文化賞 小熊 ヒデジ



KUDAN Project
『真夜中の弥次さん喜多さん』
'18年12月7日～9日
AI・HALLにて

『「アクテノン・フェスティバル」のご案内』

日頃、アクテノンを利用している皆さんと名古屋音楽大学の出演者総勢21組が、野外劇場で演劇・音楽・舞踊などのステージを繰り広げます。秋の日だまりの中、散歩がてらに芸術の秋を楽しんでみませんか。ぜひ皆様お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日 時：令和元年10月5日(土)・6日(日)各日も開演13:00(雨天中止)
入場料：無料

運 営：アクテノン・フェスティバルプロジェクトチーム

主 催：(公財)名古屋市文化振興事業団

共 催：名古屋市小中村区役所

※出演者・内容等につきましては演劇練習館までお問い合わせください。

「駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。」

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②回員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④連絡先

演劇 劇団 座・なかむら



劇団結成から4年目を迎えます。中村文化小劇場の座付劇団として中村区の地域に根ざした芝居を作る事を旨として1回目はカッパ、2回目は妖精、3回目はカエル、今回は初めて人間が主人公の「アラビアンナイト」を、10月19日(土)、20日(日)の日程で、中村文化小劇場にて行います。大人子供総勢30名(70代から小学2年生)が歌い踊り熱を込めて演じます。是非ともご来場ください。出演者も大募集中ですので、興味のある方は、中村文化小劇場へご連絡ください。

- ①2016年 ②30名
- ③『ブンナよ、木からおりてこい』/演劇練習館(アクテノン)('18年)『夏、なかむらの夜の夢』/中村文化小劇場('17年)『おいせのカッパ』/中村文化小劇場('16年)
- ④中村文化小劇場
☎052-411-4565
E-mail:nakamura@bunka758.or.jp

「アクテノンに一言」 「ブンナよ、木からおりてこい」の公演で、ダンス・歌・芝居とさまざまな練習にアクテノンを使用させて頂き大変お世話になりました。これからもよろしくお願ひします。

演劇 ラストラダカンパニー



国内外で道化師を学んだChang&LONTOにより、道化師と舞台作品を追求すべく設立。全国で公演を行なっています。二人が率いる「コメディ・クラウン・サーカス」は厚生労働省児童福祉文化賞受賞。「サーカスの灯」は厚生労働省推薦児童福祉文化財に認定されました。アメリカの世界道化師大会にて金賞を受賞するなど海外でも活動。公演の他には愛知県芸術劇場舞台芸術人材養成ラボ技能習熟プログラム、文化庁文化芸術による子供育成総合事業の講師を務める他、子ども向け体験講座も行なっています。

- ①2018年 ②2名
- ③『サーカスの灯』/全国巡回公演中『らくずたいむ』/保育園・幼稚園にて公演中『竜潭譚』/栄能楽堂('18年)
- ④兵藤 禎晃
【ラストラダカンパニー】で検索!
HP:https://www.lastradacompany.net
E-mail:lastrada.clown@gmail.com

「アクテノンに一言」 パントマイム講座、演技と身体のワークショップなどでお世話になっています。舞台や表現を軸に様々なジャンルの人達が集い、いろんな表現が生まれる。魅力的な場所ですね。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。※詳細は劇団へお尋ね下さい。①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

体現帝国 『しっぽをつかまれた欲望』 Desir Caught by the Tail	① 愛知県芸術劇場 小ホール ② 9月25日(水) 19:00 ③ 3,500円(当日4,000円) ドネーションチケット3,500円(9/8まで) ④ ☎080-5291-0078 (制作 今井) taigenteikoku@gmail.com http://watabe-gouki.net/20190925shippowotsukamaretayokubou 世界的に有名な芸術家パブロ・ピカソの戯曲を舞台化します。関連企画で8/27に試演会。9/28,29にワークショップも開催します。お楽しみに。
遠山事務所 『飢餓海峡』	① 名古屋市芸術創造センター ② 10月25日(金) 14:00 18:30、26日(土) 14:00、27日(日) 14:00 ③ 3,500円 中高生2,000円 ④ ☎070-6520-2665 (遠山事務所) 小説家、水上勉さんの数本残された戯曲の中で代表作であります。見応えのある舞台をつくります。
天然求心カアルファ 旗揚げ20周年記念公演第3弾 第17回公演 『満月のガロア』	① 名古屋市千種文化小劇場(ちくさ座) ② 11月15日(金) 19:00、16日(土) 13:00 18:00、17日(日) 12:00 17:00 ③ 超早割2,000円(9/1~15) 一般2,300円(当日精算2,500円) U25 2,000円(当日精算2,300円) 当日2,800円 ④ ☎090-7676-0899 (劇団) tennen.alpha@gmail.com 天然求心カアルファ20年の集大成! 明治発未来系アクションSF冒険活劇!
廃墟文藝部 第六回本公演 『サカシマ』	① 名古屋市千種文化小劇場(ちくさ座) ② 11月29日(金) 19:00、30日(土) 14:00 19:00、12月1日(日) 15:00 ③ 2,500円 U25 1,800円 高校生1,000円(全子チケット別200円割引制度あり 詳しくは公式ホームページをご覧ください。) ④ haikyobungeibu@yahoo.co.jp サカシマとは、道理に合わないこと、道理に背くことを意味します。見たことのない世界を見に来てもらえたらと思います。



編集発行/令和元年8月25日(年4回)
 主催/名古屋市文化振興事業団 [演劇練習館「アクテノン」]
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632
 ※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



施設からの
 情報を
 ご覧いた
 だけます!

「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>

